



平成27年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月8日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所  
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第3四半期の業績(平成26年12月1日～平成27年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第3四半期	1,378	30.9	△93	—	△78	—	△79	—
26年11月期第3四半期	1,053	△30.3	△374	—	△354	—	△356	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第3四半期	△7.93	—
26年11月期第3四半期	△35.66	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第3四半期	3,176	586	18.5
26年11月期	3,122	663	21.3

(参考)自己資本 27年11月期第3四半期 586百万円 26年11月期 663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	—	—	0.00	0.00
27年11月期	—	—	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年11月期の業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	38.2	1	—	10	—	136	—	13.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年11月期3Q	10,035,647 株	26年11月期	10,035,647 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

27年11月期3Q	41,940 株	26年11月期	41,545 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年11月期3Q	9,993,943 株	26年11月期3Q	9,994,528 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時期において、四半期財務諸表に対する四半期レビューが実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は(添付書類)P.2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6
4. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6
(2) 生産設備、減価償却、研究開発費の推移	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社売上高につきましては、当社の主製品である油圧プレス機が、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きく、また、当社製品が大型機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレが生じてしまうのが当社事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、売上計上につきましては一部工事進行基準を適用いたしておりますが、当115期第3四半期累計期間における売上高につきましては、受注残の消化が順調に推移し、前年同期(10億53百万円)を上回る13億78百万円を計上することができました。

利益面につきましては、引き続き全般に亘り諸経費削減に努めていることや、当期首以降、良質物件の受注・売上が増加傾向にあること等で、当115期第3四半期累計期間における業績は純損失79百万円ではありますが、前年同四半期純損失額(3億56百万円)からは大幅に改善することができました。

受注状況につきましては、当115期第3四半期累計期間の受注高は、海外受注に支えられ、前年同期(10億51百万円)を5割程上回る15億56百万円の受注を確保できており、受注残高につきましても、前年同期末(10億1百万円)から15億5百万円へと安定した上昇を維持できております。なお、現在、更なる受注増加を図るべく、国内外を中心に数件の大型機械の引き合い物件と交渉中であり、この成約に向けて努力しているところであります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の財政状態については、資産合計は前事業年度末に比べ54百万円増加し31億76百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が51百万円増加したことによります。

負債合計は、前事業年度に比べ1億31百万円増加して、25億89百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が98百万円、リース債務が67百万円増加したことによります。

純資産合計は前事業年度に比べ77百万円減少して5億86百万円となりました。これは主として利益剰余金が79百万円減少したことによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、平成27年6月26日に公表した内容に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,042,018	1,945,654
受取手形及び売掛金	307,761	358,692
原材料	37,906	38,904
仕掛品	7,871	10,403
その他	5,881	50,820
流動資産合計	2,401,439	2,404,475
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	253,710	237,516
その他(純額)	406,679	430,563
有形固定資産合計	660,390	668,080
無形固定資産	12,856	52,104
投資その他の資産	47,610	51,772
固定資産合計	720,857	771,956
資産合計	3,122,297	3,176,432
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	387,152	486,118
短期借入金	1,530,000	1,530,000
リース債務	3,955	18,403
未払法人税等	1,860	1,650
前受金	233,856	252,058
賞与引当金	-	25,000
工事損失引当金	1,400	3,121
その他	113,440	33,259
流動負債合計	2,271,667	2,349,611
固定負債		
退職給付引当金	74,589	74,219
リース債務	9,245	62,576
その他	102,980	103,502
固定負債合計	186,815	240,298
負債合計	2,458,482	2,589,910
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	156,864	77,657
自己株式	△5,650	△5,714
株主資本合計	658,370	579,100
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,444	7,422
評価・換算差額等合計	5,444	7,422
純資産合計	663,815	586,522
負債純資産合計	3,122,297	3,176,432

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
売上高	1,053,428	1,378,761
売上原価	1,218,762	1,264,730
売上総利益又は売上総損失(△)	△165,334	114,030
販売費及び一般管理費	208,830	207,892
営業損失(△)	△374,164	△93,861
営業外収益		
受取利息	68	40
受取賃貸料	46,764	46,764
為替差益	583	344
その他	10,494	8,287
営業外収益合計	57,911	55,437
営業外費用		
支払利息	17,295	17,369
不動産賃貸費用	20,688	20,547
その他	730	2,119
営業外費用合計	38,713	40,036
経常損失(△)	△354,966	△78,460
税引前四半期純損失(△)	△354,966	△78,460
法人税等	1,402	746
法人税等合計	1,402	746
四半期純損失(△)	△356,369	△79,206

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しております。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第3四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	1,050,318	3,110	1,053,428

当第3四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	1,344,208	34,553	1,378,761

2. 地域に関する情報

前第3四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
1,037,005	11,122	5,300	1,053,428

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	その他	合計
852,864	520,021	3,274	2,602	1,378,761

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第3四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
㈱富田製作所	313,205
理研鍛造㈱	105,670

当第3四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
Hyundai Steel Company	228,430
Hyundai Motor Company	190,300
丸紅㈱	155,020

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

前第3四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

該当事項はありません

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況  
製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第3四半期累計期間 (第114期)		当第3四半期累計期間 (第115期)		増減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製品 売上 高	プレス	1,050,318	99.7	1,344,208	97.5	293,889	28.0
	その他の機械工事	3,110	0.3	34,553	2.5	31,443	—
	合計	1,053,428	100.0	1,378,761	100.0	325,333	30.9
	(うち輸出)	(16,422)	(1.6)	(525,897)	(38.1)	(509,474)	—
受 注 高	プレス	1,047,916	99.7	1,551,960	99.7	504,044	48.1
	その他の機械工事	3,110	0.3	4,821	0.3	1,711	55.0
	合計	1,051,026	100.0	1,556,781	100.0	505,755	48.1
受 注 残 高	プレス	1,001,537	100.0	1,505,764	100.0	504,227	50.3
	その他の機械工事	—	—	—	—	—	—
	合計	1,001,537	100.0	1,505,764	100.0	504,227	50.3

(2) 設備投資、減価償却、研究開発の推移  
設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。